

目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議は2ヶ月に一回開催しているが、外部の情報やアドバイスをもっと受け、運営に反映させていきたい。	民生委員、市の担当者等に運営推進会議に参加して頂き、外部の情報やアドバイスを受け運営に反映させていく。	地域の民生委員に次回の運営推進会議に参加して頂ける事になり、家族の方との食事会等と一緒に開催するなどして、外部の方のアドバイスを受け運営に反映させていく。	12ヶ月
2	19	家族の方と意見交換できる機会を多く設け、一人ひとりの思いや願いを叶えられるよう協力を得ながら実現に向けた取り組みをしていきたい。	家族の方の負担にならない程度に面会に来られた際に声をかけたり、ホーム便りで参加を呼びかけていく。	母の日、敬老の日、新年会等に家族会を兼ね参加を呼びかけ、食事をしながら意見や要望を出して頂きやすい場を設ける。	12ヶ月
3	49(18)	利用者の方の状態や本人の習慣、希望、季節地域のその時その状況に応じた外出支援、又、希望を表出できない方の個別の外出を支援していきたい。	短時間でも戸外に出る機会を設け季節を肌で感じてもらい、心身の活性につながるよう支援していく。	本人が行きたいと思う場所への外出は計画を立て場合によっては家族の方の協力を依頼していき、希望を表出できない方への外出支援として、表情や全身での反応を理解し本人に合わせた外出を工夫していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。